

令和7年度

宮城（部）巡視船陸電復旧工事

仕 様 書

第二管区海上保安本部

第一章 工事概要

1 工事件名

宮城（部）巡視船陸電復旧工事

2 工事目的

宮城海上保安部巡視船への電力供給設備について、電力供給経路に不具合（電力線の地絡）が生じたため、現在、既設電力線を撤去し、通電を停止している。

本工事において、電柱建設、電力線の新規埋設及びキュービクルまで結線を行い通電を確認することにより、電力供給の復旧を行うもの。

3 履行期限

契約締結日から令和7年12月19日まで

4 工事場所

宮城県塩釜市貞山通1丁目4 塩釜港中ふ頭
巡視船まつしま係留岸壁付近（略図1のとおり）

5 管理事務所

宮城海上保安部

〒985-0011 宮城県塩釜市貞山通3-4-1

電話 022-363-0114

6 発注元

事務所名 第二管区海上保安本部総務部経理課

所在地 宮城県塩釜市貞山通三丁目4番1号

電話 022-363-0111（内線2226）

第二章 共通事項

1 適用事項

工事に際しては、設計図書に従い厳正に施工する。

2 設計図書

設計図書とは、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。

3 疑義に対する協議

(1) 設計図書に明記のない場合又は工事内容に疑義を生じた場合は第二管区海上保安本部総務部経理課監督職員（以下、「監督職員」という。）と協議する。

(2) 工事作業中は、当該施設及び付近工作物等に影響を及ぼさないよう十分注意して作業をおこなうこと。

万が一、何らかの障害等を与えた場合は、速やかに監督職員に連絡し、受注者のみの判断によらず、監督職員と協議してその対応を決定すること。

4 現場の納まり

現場の納まり又は取り合い等の関係で設計図書によることが困難な場合又は不都合な場合は、監督職員と協議する。

5 官公署その他への手続き

工事施工に必要な官公署その他関係機関への手続きがあれば、速やかにこれを行うこと。

なお、手続きにかかる諸費用等は受注者にて負担すること。

6 工事現場の安全衛生管理

(1) 工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり、関係法令に従ってこれを行うこと。ただし、別に責任者が定められた場合はこれに協力すること。

(2) 現場においては常に整理整頓を行い、特に危険個所の点検を行なう等の事故防止に努めること。

7 災害及び公害の防止

工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処置するとともに、特に下記の事項に注意すること。

(1) 第三者に災害を及ぼしてはならない。

(2) 公害の防止に努めること。

(3) 管理者の注意をもって災害又は公害発生の恐れがある場合については、監督職員と協議すること。

8 臨機の処置

災害又は公害が発生した場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告すること。

9 養生

既設部分、施工済部分、未使用材料等で汚染又は損傷の恐れがあるものは、適切な養生を行うこと。

10 工程表

工事の着工に先立ち工程表を作成し、監督職員の承諾を得ること。

11 材料

(1)材料は別に定めがない限り新品を使用すること。

(2)材料の品質が掲示されていない場合は、均衡を得た品質のものとする。

12 撤去及び発生材の処理

撤去材の処理については、監督職員と協議のうえ、確実に行うこと。

13 附帯作業

本仕様書に記載なき附帯工事においては、監督職員の指示により実施する。

14 施工の立会

監督職員の立会は下記の場合に行うこと。

(1)設計図書等に定められた場合

(2)監督職員の指定した工程に達した場合

15 施工の検査

監督職員の検査は、下記の場合に行うこと。ただし、これによることが困難な場合は別に指示する。

(1)設計図書等に定められた場合

(2)監督職員の指定した行程に達した場合

16 後片付け

工事の完成に際しては、施工場所及び周辺等後片付け及び清掃を行うこと。

17 完成検査

現場代理人は完成検査に立会い、検査又は試験の結果当該目的物が完成されていない場合、検査職員の指示に従い、受注者の負担において適切な措置を講じなければならない。

18 その他

検査職員の合格判定後、本件にかかる請求を行い、適正な請求書を受理後、支払うものとする。

第三章 特記事項

1. 工事手順

(1) 電柱の建設（需要家1号電柱）、PASの取付

現在の責任分界点（電柱：一本松2号線 埠頭枝線3-4-北2）を変更するため、新たに電柱を建設し、PAS（高圧気中開閉器）を設置する。

- ① 長さ12m（12-19-350）のコンクリート柱を別添略図2の位置に建設すること。（支線は路肩内に収まるよう施工すること）
- ② 以下規格のPAS（高圧気中開閉器）を受注者にて手配し、取り付けること。
 - ・規格：200A、VT・LA内蔵GR付、SOG制御装置付、耐塩仕様、省庁向け、方向性あり
- ③ 参考図として装柱図を添付するので、これを標準とし施工すること。

(2) 保護管の埋設

需要家1号柱から電力線の保護管をキュービクル直近のハンドホールまで埋設する。

- ① 埋設については、別添略図1、3のとおり、路面を幅1000mm、長さ40m掘削し、深さは仮舗装後の保護管上端からの土被りを500mm確保可能となるよう掘削する。
なお、保護管（新規FEP管100A（40m））は受注者にて手配すること。
- ② キュービクル付近の側溝（U字溝）の下部を交わし埋設すること。
- ③ 保護管はキュービクル付近の既設ハンドホール（中耐φ600 900×900×900）へ穿孔の上連結し、取り付けること。
また、ハンドホールとの連結部分は、ハンドホール内へ水の流入等が無いよう保護すること。
- ④ 略図3のとおり、保護管上端から土被り500mmを確保の上埋設し、埋設後は十分に転圧をかけ、仮舗装を行うこと。

(3) キュービクルにおける作業

- ① キュービクル内にある以下規格の既設の「高圧気中負荷開閉器」及び「SOG制御装置」を取り外し、適法に処分すること。

【高圧気中負荷開閉器】

- ・規格：7.2kV 200A
- ・形式：KLT-PA-D2N10

【SOG制御装置】

- ・規格：方向性
- ・型式：LTR-PD-0

- ② 上記①取り外し箇所については、受注者により部材手配の上、給電可能状態となるよう結線すること。
- ③ 既設のVCTと電力メーターは再使用する。
- ④ 参考図として、既設キュービクル設置時の完成図を添付する。

(4) 電力線の配線・通電

別添略図1のとおり、建設した電柱から電力線をキュービクルまで配線を行う。((1) ③装柱図参照)

- ① 埋設した保護管内に支給する電力線を配線し、東北電力により配線された需要家1号
- ② 柱からキュービクルまでの配線を行い、通電を確認すること。
- ③ 支給する電力線は以下のとおり
 - ・規格：矢崎製 C E T 38 s q
 - ・使用に当たっては、宮城海上保安部船艇倉庫（住所：塩釜市貞山通3-4-1）から搬出（状態：100m、ドラム巻き）し、使用する長さに切断し、余長分は前記倉庫へ戻すこと。
- ④ 通電に係る申請については受注者において行い、埋設工事、配線、通電まで速やかな施工を計画し、作成した工程表は契約後14日以内に監督職員に提出すること。

(5) 工事完成図書

以下について、サービス判でアルバム(A-4サイズ)に整理したもの及び当該写真を電子媒体(CD-R等)に記録したものを各々2部を監督職員に提出すること。

- ① 工事写真：工事着工前から工事完成まで工事の施行順に撮影

※仮舗装を行う際、表層(再生As安定処理)、再生クラッシャーラン(RC-40)の厚さ等の寸法が判明するようスケール、ポール等を使用して撮影すること。

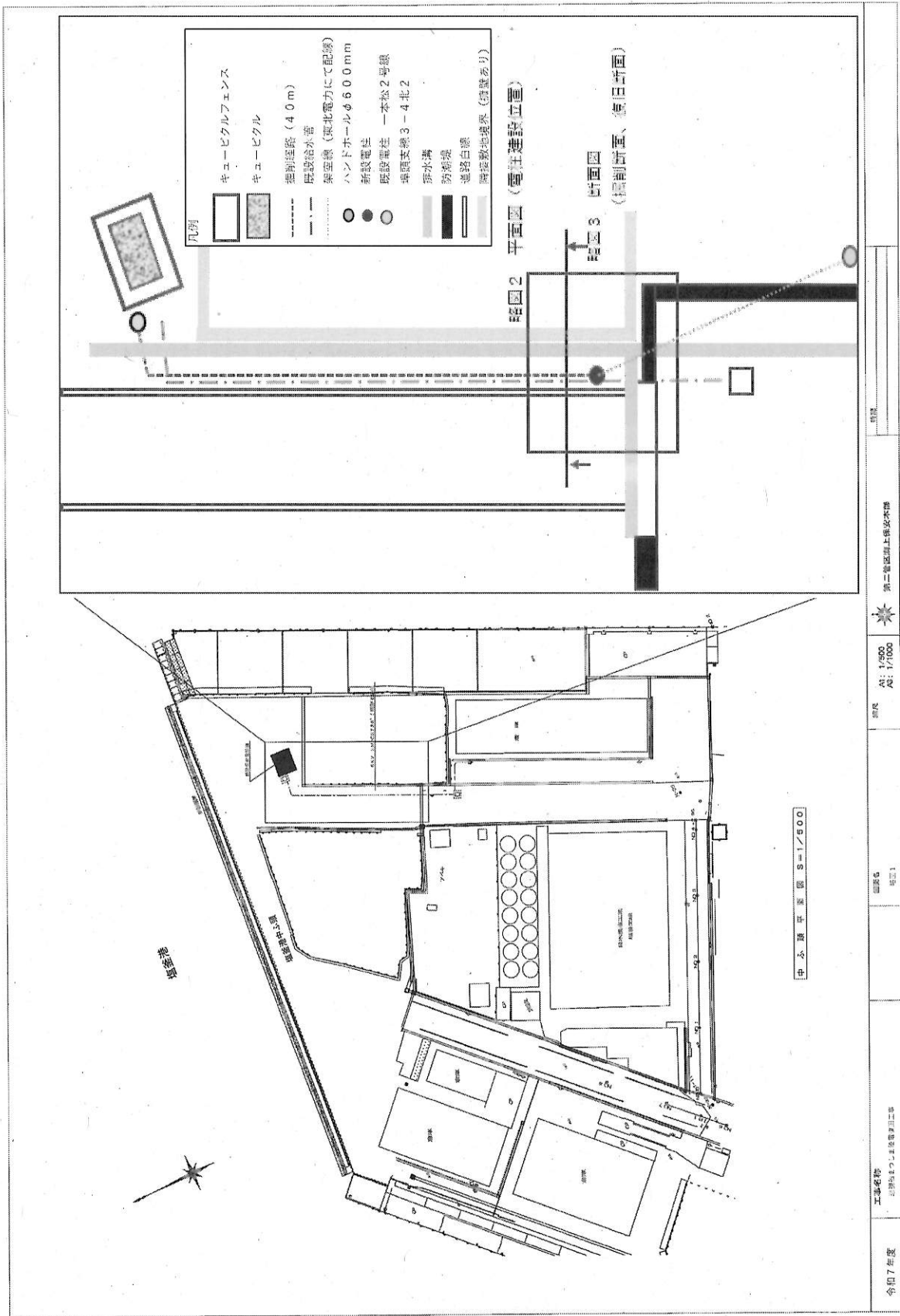
※撮影に当たっては、工事完成後、外部から確認することが出来ない部分の撮影を忘れぬよう十分注意すること。

- ② 完成写真：工事施工後を撮影(正面、側面等2・3方向から撮影)

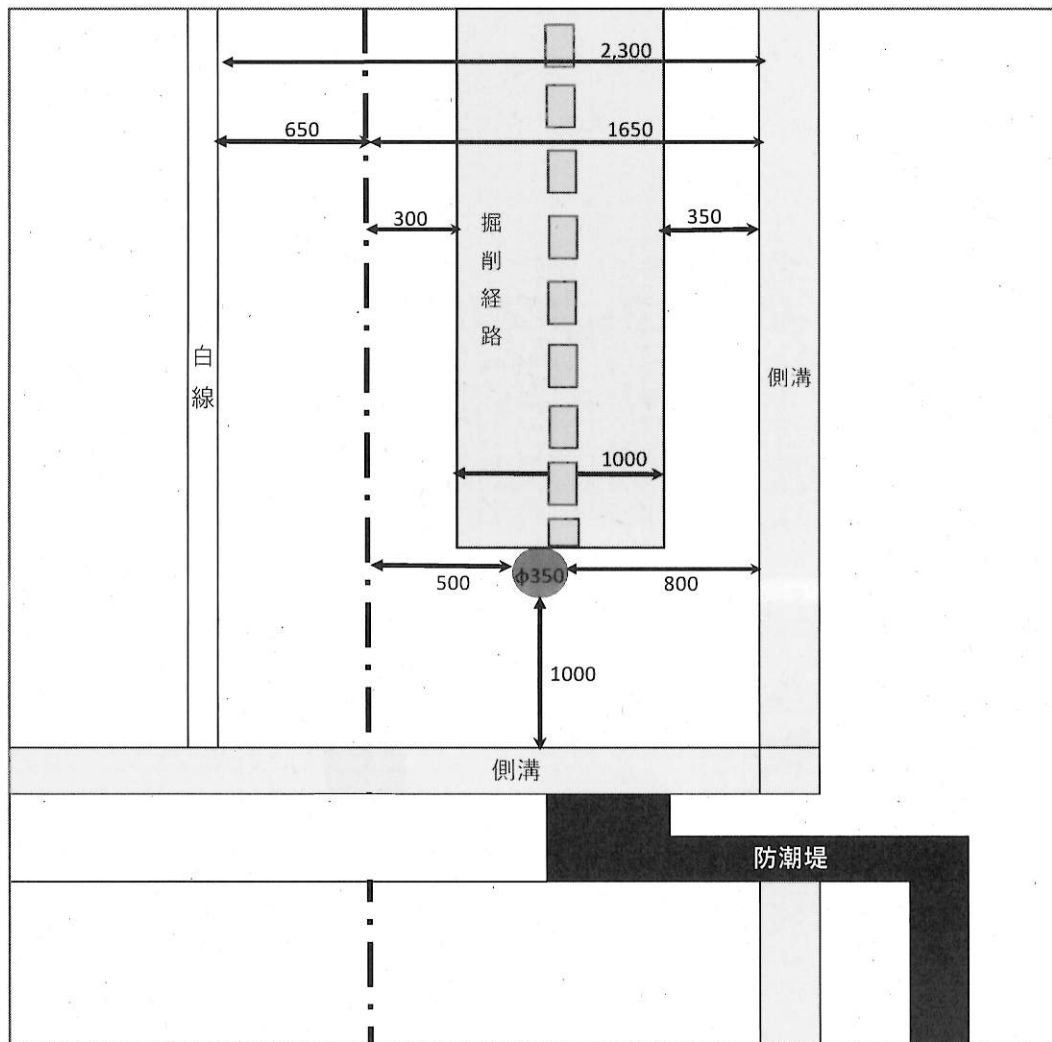
2. その他

- (1) 工事に先立ち、隣接者に対し工事説明を十分に実施すること。
- (2) 本工事に伴い、工事用電気、工事用水は、受注者により準備すること。

略図1



略図2 平面図（電柱建設位置）



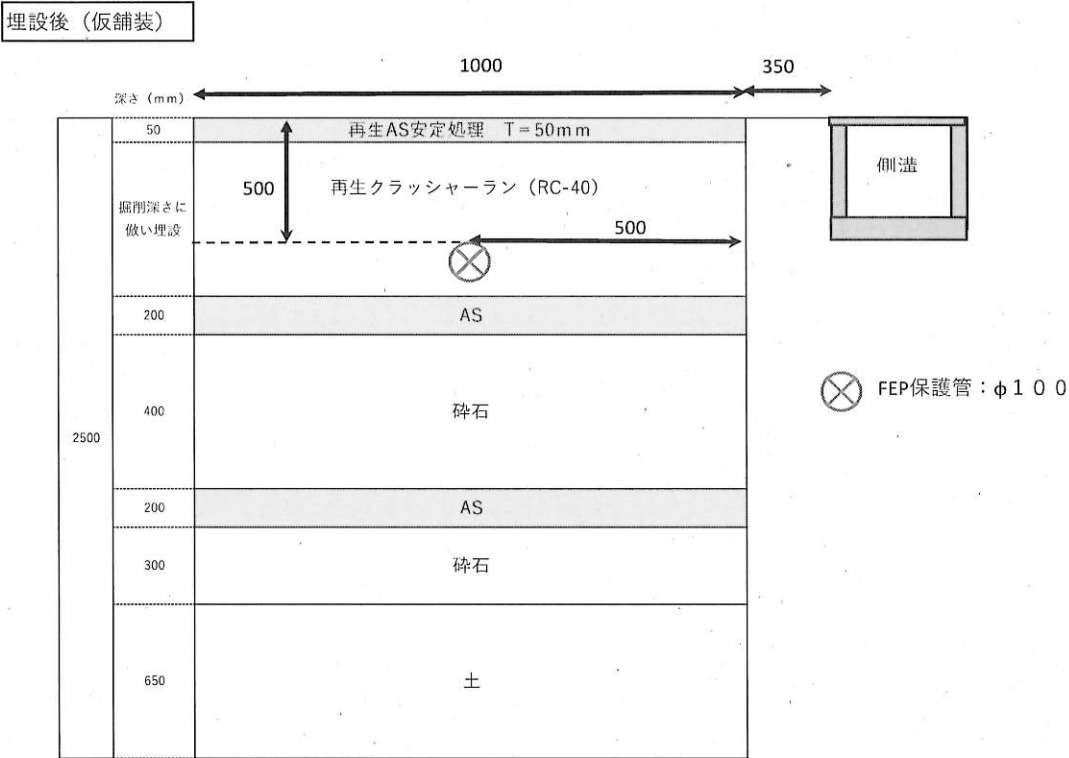
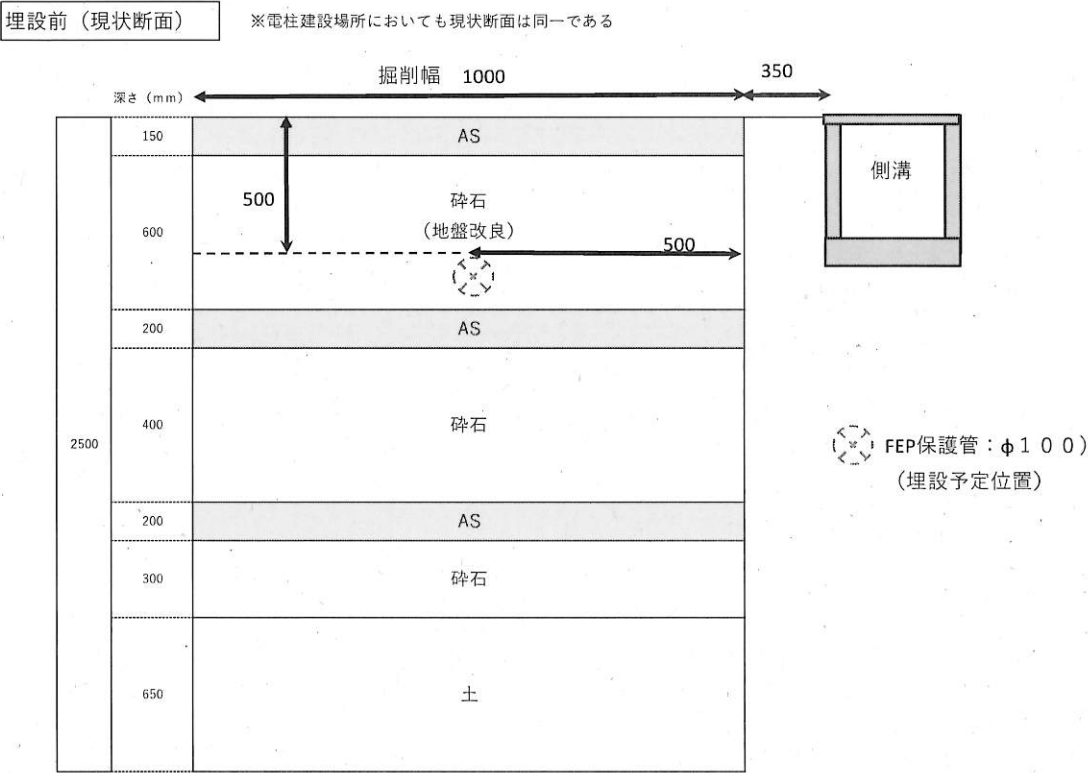
--- 給水管（ $\phi 750$ ）：埋設深さ1820

掘削経路

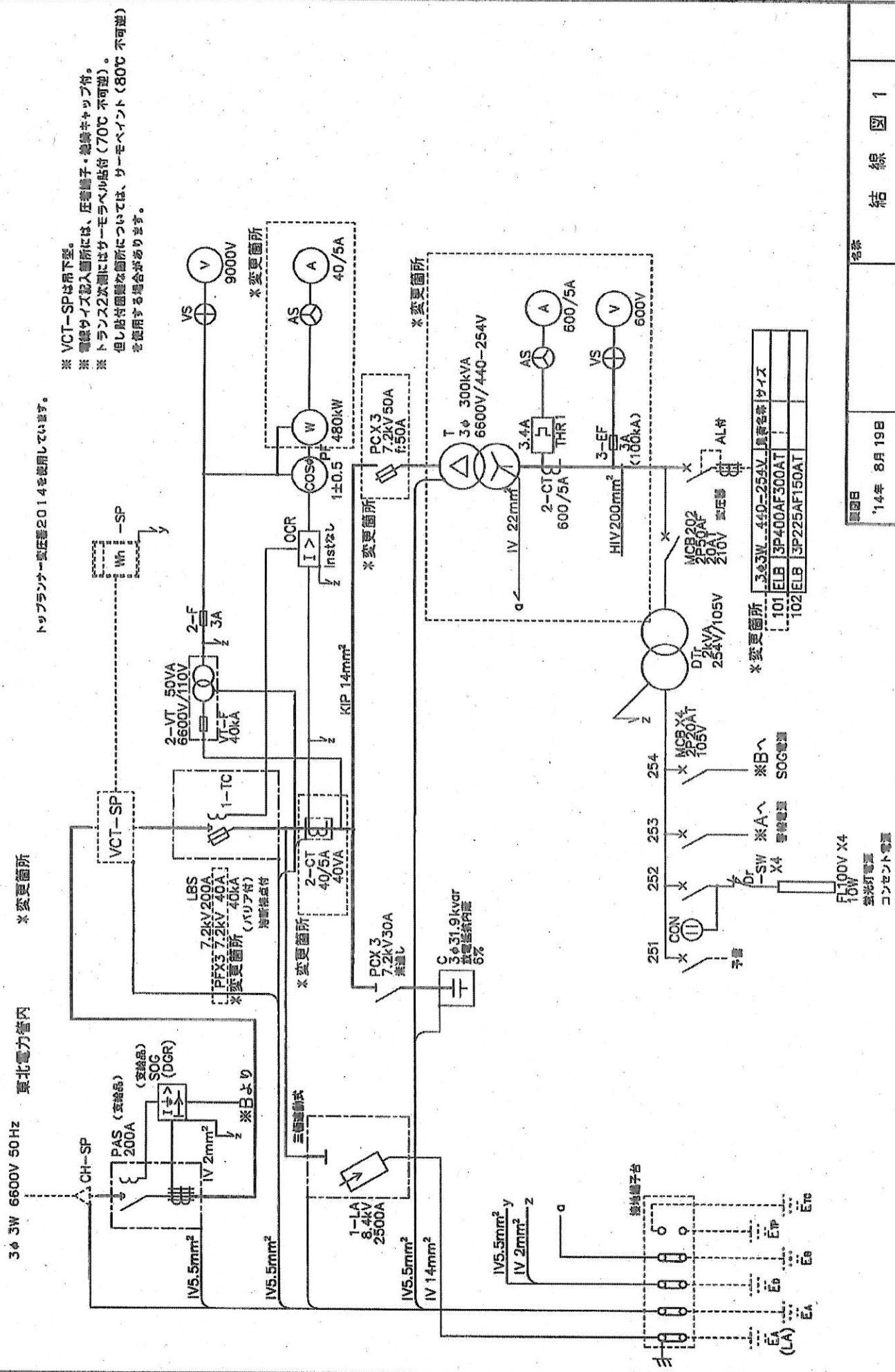
埋設管位置

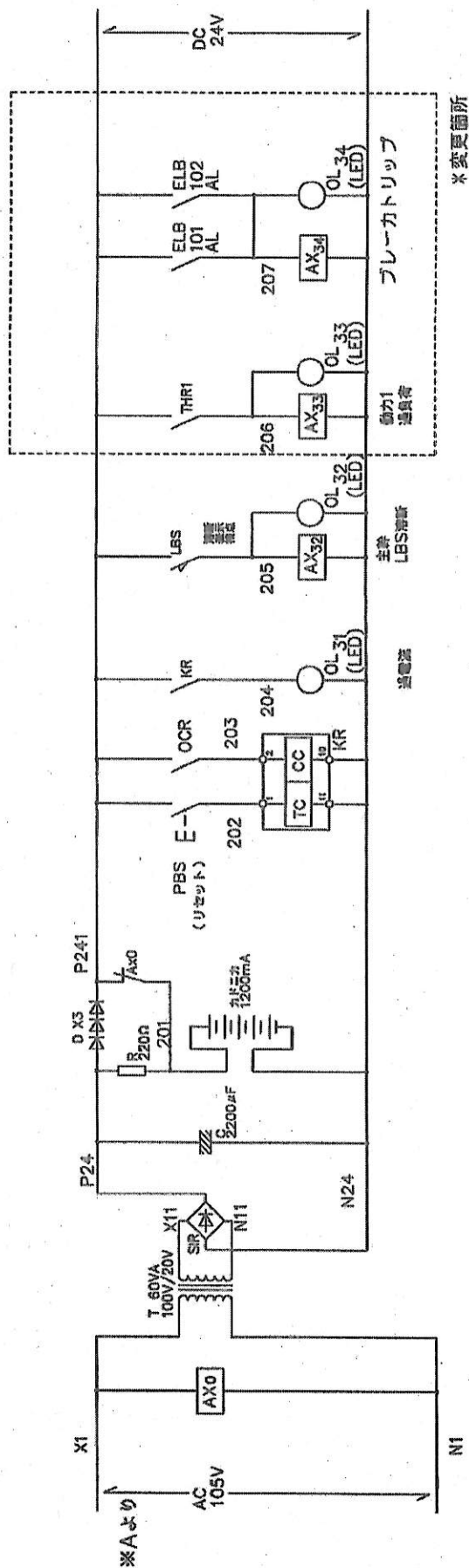
新設電柱

略図3 断面図（掘削断面、復旧断面）

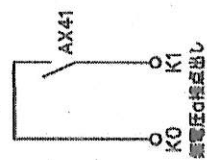
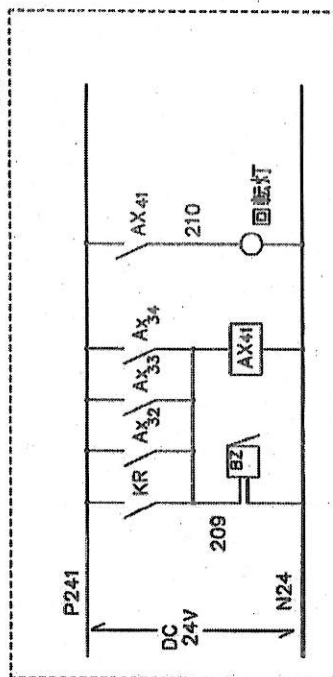


使用機器明細1			50HZ		
記号	名称	定格	形式	メーカー	数量
WH-SP	木板	550×250			1
VT	計器用変圧器	6600V/110V 50VA ヒューズ付	PD-50HF	三菱	2
CT	変流器	6.9kV 40/5A 40VA	CD-40NA	三菱	2
LBS	気中負荷開閉器	7.2kV 200A 溶断接点付	PFS-201M-Y	エナジーサポート	1
	相間対地間バリア	4枚	PFS-B	エナジーサポート	1
PF	電力ヒューズ	7.2kV 40A 40kA	PFG-1S	エナジーサポート	3 (3)
PC	高圧カットアウト	7.2kV 30A f:素通x3・f:50Ax3	HPC-30	エナジーサポート	6
T	変圧器	6.6kV/440-254V 3φ300kVA ※トッランナー変圧器2014使用		三菱	1
C	コンデンサ	定格電圧7020V 3φ 31.9kvar 放電抵抗内蔵 6%	AF7	ニチコン	1
A	電流計	40/5A 110角 広角度目盛	LS-110NAA	三菱	1
A	電流計	600/5A 110角 広角度目盛	LS-110NAA	三菱	1
V	電圧計	600V 110角 広角度目盛 440V/110V	LS-110NAV	三菱	1
V	電圧計	9000V 110角 広角度目盛	LS-110NAV	三菱	1
W	電力計	480kw 6600V/110V 5A 110角 広角度目盛	LP-110NW	三菱	1
PF	力率計	0.5-1-0.5 不平衡 110角 広角度目盛	LP-110NPFU	三菱	1
AS	電流計切替スイッチ	500V 5A	SP-A	中村	2
VS	電圧計切替スイッチ	500V 5A	SP-V	中村	2
CT	変流器	1150V 600/5A 5VA	CW-5L	三菱	2
THR	熱動過電流継電器	調整範囲 2.8A-3.6A-4.4A	TH-N20	三菱	1
FL	蛍光灯	100V 10W	M-1114	NEC	4
DR-SW	ドアスイッチ		Z-15GQ22B	オムロン	4
CON	コンセント	AC125V 2P15A	WK-1012W	パナソニック	1
EF	栓型ヒューズ	600V (3A100kA)	BaC-3	富士	8
LA	避雷器	8.4kV 2500A 三極連動式	CA-6H	音羽	1
	接地端子台	バック式 TB形接地端子台	TB4EB-B	泰和	5
OCR	過電流継電器	電流調整範囲3-6瞬時10-60A電圧トリップ Instなし	MOC-A1V-R	三菱	1
T	ダウントランス	200・220・240V/100・110・115V 単相板巻 2kVA	WTP-2000YM	ハロー	1
	L型ハンドル	キー付 (No. 200)	A-140-1	タキゲン	一式
数量欄の () 内数値は予備品とします。 *3: トッランナー変圧器2014を使用しています。					
付属品		製図日	2014年 08月 19日	検図	設計
フック棒	1本	図番	HS5489-01B		製図
修正塗料 1/12 リットル	1缶				





*変更箇所

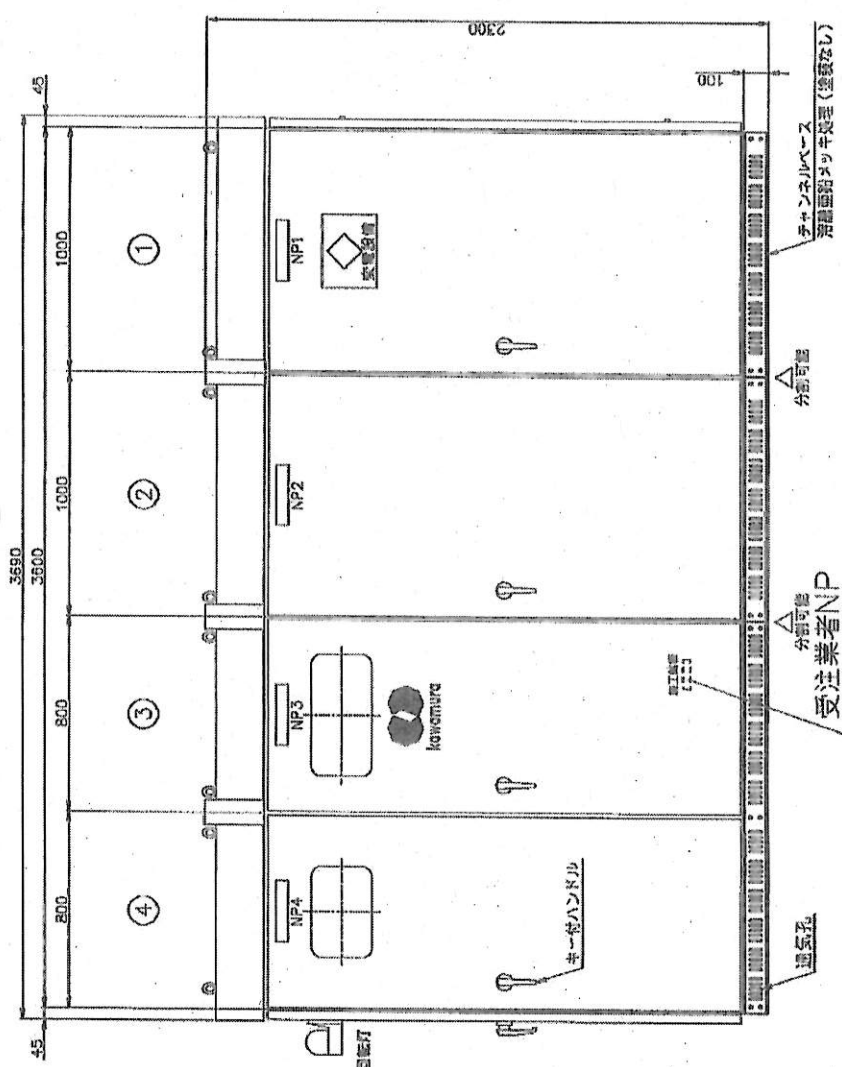


製図日 '14年 8月 19日

名称 結線図 2

図番 HS5489-01B

五面圖



付PZへ噴霧器※

牌号	名称	图样序号	分組重量	总重量
NP1	高压缸			
NP2	高压受压室	1+2	890 Kg	2750 kg
NP3	高压缸力座			
NP4	高压缸力座	3+4	1860 Kg	1860 kg

14.1	2014/11/28		國標版	2.3mm	1
			國電版	2.3mm	1
			國電		1
					1
					1

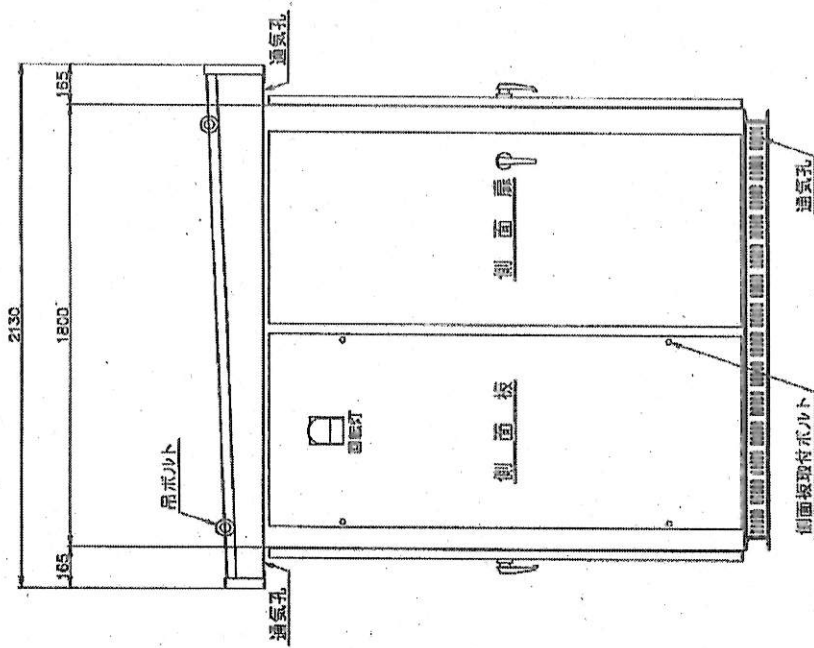
[illegible]

外形圖 1

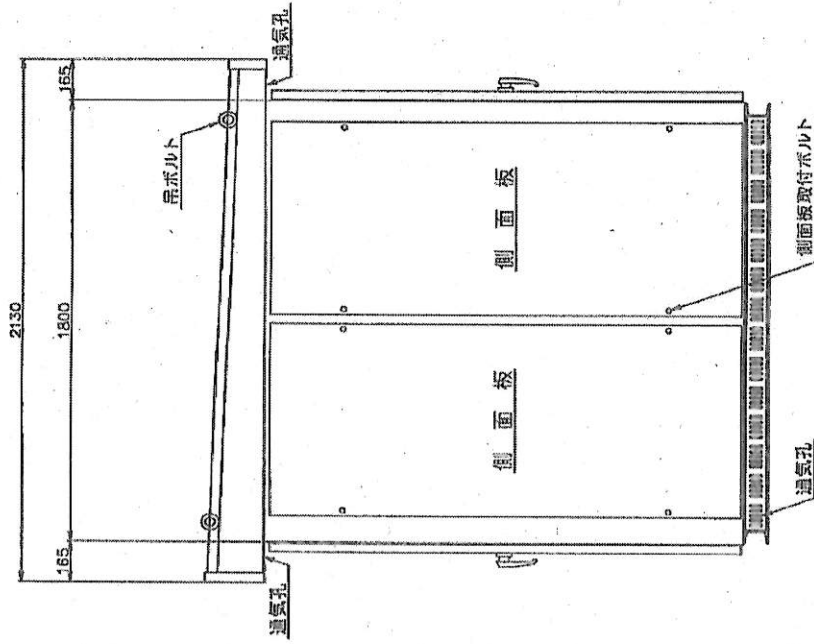
HS5489-01 B

⑥

側面図



側面図



製図日	14年 8月 19日	名称	外形図 2
		図号	HS5489-01 B

装柱図(参考図)

